厚生労働省版 ストレスチェック実施プログラム

実施者用管理ツール Excel版調査票 設定手順書

※注意※

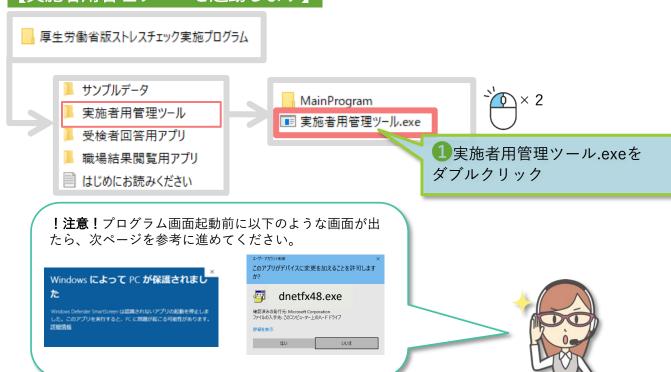
こちらの手順書ではシンプルな設定の手順をご紹介しています。 説明の記載のない項目・設定に関しては、実施者用管理ツール マニュアルをご覧ください。

目次

1.	実施者用管理ツー	- ルの起動	J •	• •	•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	2
2.	環境設定の保存・		•		•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	4
3.	ログインパスワー	- ドの変更	<u>.</u>		•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	6
4.	「①実施管理」画	面の設定	¹ •	• •	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	7
<u>5.</u>	「②職場情報」画	面の設定	' •	• •	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	8
6.	Excel版調査票の	配布と回り	又		•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	<u>13</u>
<u>7.</u>	「⑤受検結果取込	」画面で	<u>、の</u>	登録	<u>.</u>	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	<u>15</u>
	ト部データ取込時の ニある「 <u>外部データ</u>					•									の	資	料

1. 実施者用管理ツールの起動

【実施者用管理ツールを起動します】



<u>【ロ</u>グインをします】



データ引継ぎをしている 場合は、これまで使って いたプログラムで利用 していたパスワードで ログインしてください。





○警告ダイアログが表示される場合○

プログラム(実施者用管理ツール、受検者回答用アプリ、職場結果閲覧用ログインアプリ)を 初めて起動する場合、以下のような警告ダイアログが出て起動できない場合があります。

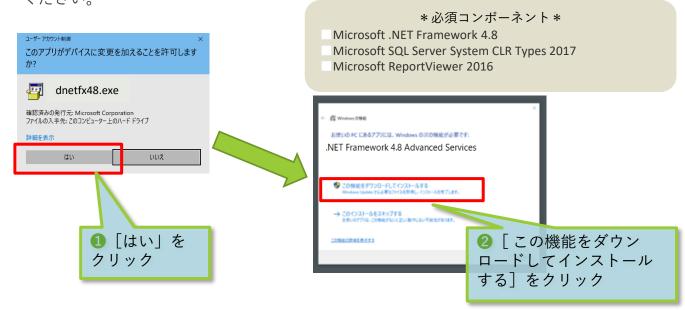
詳細情報をクリックし〔実行〕をしてください。



○インストーラが起動する場合○

プログラム(実施者用管理ツール、受検者回答用アプリ、職場結果閲覧用ログインアプリ)を初めて起動する場合、以下のような警告ダイアログが表示される場合があります。(exeファイルの名前は下と異なる場合があります。)

必須コンポーネントがPCに未インストールの場合に起動します。インストールを行ってください。



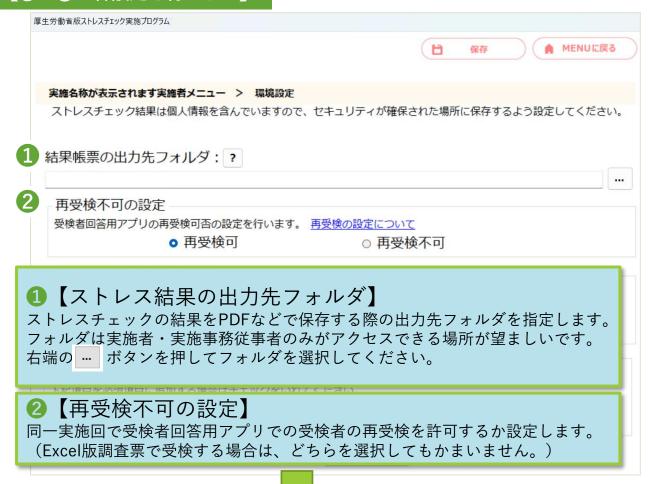
2. 環境設定の保存



ログインができたら 「MENU」画面左上の 「環境設定」を開きます。



【1~4の各設定を行います】



次のページに続く

厚生労働

Ver.3.0以降のプログラムからデータ引継ぎを行っている場合、環境設定も引継がれていますので、**3**4の項目は以下のようにグレーになり変更はできません。



□ 保存 ▲ MENUに戻る

保された場所に保存するよう設定してください。



3

受検者回答用アプリの設定

受検者回答用アプリの回答形式を設定します。

※保存後の変更は出来ませんので、ご注意ください。 回答形式について

• ログイン形式

○ 入力形式

受検者情報の必須項目

氏名 フリガナ 生年月日 (西暦) 性別 社員ID 職場コード・職場名 はストレス分析に必須となります。 下記項目を必須項目に追加する場合はチェックをいれてください。

※保存後の変更は出来ませんので、ご注意ください。

■ 氏名 ■ フリガナ ■ 生年月日 ■ 性別 ■ 職場名 ■ 社員ID □ メールアドレス □ 電話番号 □ 内線番号

回答結果の見方ファイルを差し替える ? ファイル選択

現在のファイルを表示

↑※設定不要 詳しくは実施者用管理ツールマニュアル参照

※この2つの項目を保存後、変更する場合は、新規プログラムから再設定してください。

③【受検者回答用アプリの設定】

受検者回答用アプリでの受検者認証形式の設定です。 (Excel版調査票で受検する場合は、どちらを選択してもかまいません。)

4 【受検者情報の必須項目】

「③受検者情報」画面で登録する場合の必須項目の設定です。

(Excel版調査票で受検する場合は「③受検者情報」画面の登録は任意であり、 必須項目の設定変更も不要です。)

※「⑤受検結果取込」画面で登録する際には、氏名・フリガナ・生年月日・性別・社員ID・職場名(コード)が必須になります。

全ての項目が設定できたら [保存] ボタンをクリック



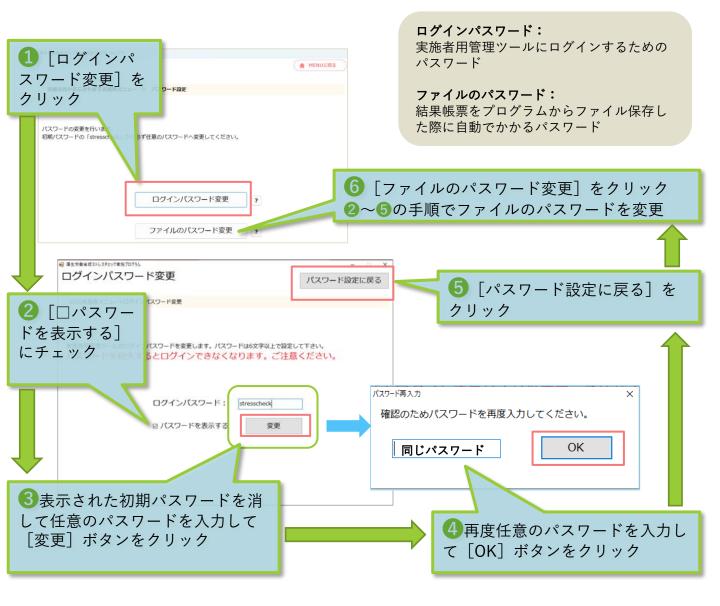
3. ログインパスワードの変更



環境設定の次は

[パスワード設定]をします。 データ引継ぎをしていて、パ スワードの変更の必要がない 場合は飛ばして次に進みます。





4. 「①実施管理」画面の設定

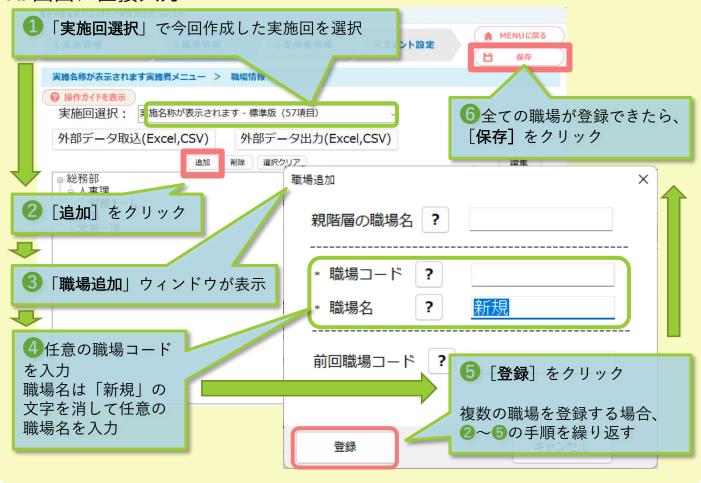


5. 「②職場情報」画面の設定

職場情報の登録方法3種類

- A.画面に直接入力(職場の件数が少ない場合にお勧め)
- **B.**Excel,CSVファイルを作成しデータ取込(職場の件数が多い場合にお勧め)
- **C.**過去実施回の職場情報を使用(データ引継ぎしている場合にお勧め)

A. 画面に直接入力



B. Excel, CSVファイルを作成しデータ取込

※事前準備(取込用データを作成)

厚生労働省版ストレスチェック実施プログラム¥サンプルデータ¥Excelフォルダ内の
© ② 職場情報データ取込用Excel版.xls を開き、任意の情報を入力して名前を付けて保存をする。

- ◆1行目の項目名は編集せずそのままお使いください。
- ◆階層が必要ない場合は職場コードと第1職場名のみ入力してください。
- ◆サンプルデータフォルダ内のExcelファイルは上書きをせずに、任意の場所に任意の名前を付けて保存をしてください。

<例:サンプルデータを取り込んだ場合>



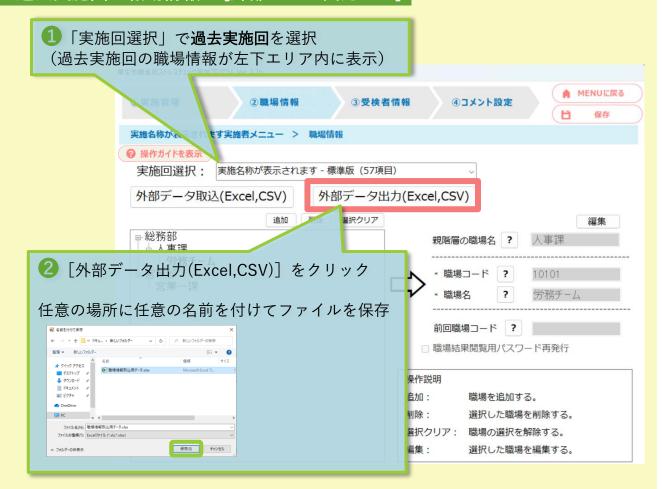


【取込用データを作成後、**1~4**の操作をします。】



C. 過去実施回の職場情報を使用

【1. 過去実施回の職場情報を 「外部データ出力する」



C. 過去実施回の職場情報を使用(続き)

【2. 取込用データを [外部データ取込] する】



これで初期設定は完了です。

次は、Excel版調査票を配布・回収し、実施者用管理ツール「⑤受検結果取込」画面でストレスチェックの結果を登録します。

Excel版調査票は¥サンプルデータ¥Excel版調査票内にあります(次ページから、取り扱いについて解説しています)。

また、本プログラムのダウンロードサイトに掲載しています。

標準版(57項目)

職業性ストレス簡易調査票(標準版)

https://stresscheck.mhlw.go.jp/download/Excel_chosahyo57.xlsx

簡略版(23項目)

職業性ストレス簡易調査票(簡略版)

https://stresscheck.mhlw.go.jp/download/Excel_chosahyo23.xlsx

6. Excel版調査票の配布と回収

Excel版調査票について

受検者回答用アプリ受検・紙の調査票受検と同様の受検が、 Excel版調査票で行えます。

受検者は

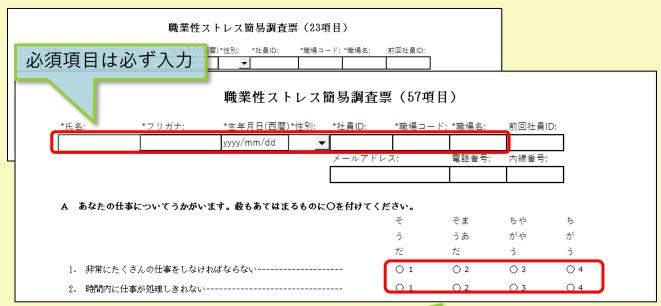
Microsoft Excel(*.xlsx)が使用できる環境であれば、社内ネットワークに接続されていなくても、Windows PC以外でも受検が可能です。

実施者は

受検結果を取込用ワークシートや画面に転記しなくても、直接Excel版調査票をプログラムに外部データ取込することができます。

Excel版調査票での受検方法は

PCでExcel版調査票を開き、必須項目と回答と入力します。



回答は必ず選択入力

回答が終わったら、上書き保存します。

6. Excel版調査票の配布と回収

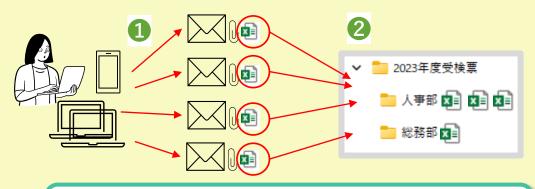
【1. Excel版調査票の配布】

- ①厚生労働省版ストレスチェック実施プログラム¥サンプルデータ¥Excel版調査票フォルダを開き、使用するExcel版調査票を任意の場所にコピーします。
- ②コピーした調査票を受検者にメール等に添付して配布します。
- ※受検者がダウンロードサイトから調査票をダウンロードし、回答することもできます。



【2. Excel版調査票の回収】

- ●受検が終わったExcel版調査票を受検者からメール添付等で回収します。
- ②取込用フォルダを作成し、Excel版調査票を保存します。



※取込用フォルダの名前は任意に決められます。

※フォルダを入れ子に作成して、分類保存も可能です。



7. 「⑤受検結果取込」画面での登録

「MENU」画面の をクリックします。 初期設定を完了した実施回に対し、Excel版調査票で 回収したストレスチェックの結果を登録します。



- ①「実施回選択」で今回作成した実施回を選択
- ② [Excel版調査票取込] をクリック
- ❸前ページの 2. Excel版調査票の回収で調査票を保存したフォルダを選択し、 右下の [OK] をクリック
- ◆取込用データの内容が下エリア内に表示されたら、「保存」をクリック

